

## 福島県 飯舘村

### (基本方針)

インフラ(道路、水道、集落排水等)については、村の復興に必要な社会基盤であり早急に復旧をしなければならない。村では、避難をするまでの間に道路、水道、集落排水等は応急的に復旧をし、最低限の生活基盤は整っている状況にある。

今後、仮復旧から本復旧、村道の通行止めの解除、各施設の調査・復旧を進める。また、施設再開に向けては施設をどう維持するかという視点も含め対応し、施設再開に向けた復旧・維持管理に努める。

また、復旧工事を進めるにあたり、原発事故に伴う放射能に汚染された表土やガラ等の処分についての課題解決も必須である

### (復旧の概況)

- 生活に必須となる道路・上下水道等のインフラは、避難をするまでの間に応急的に復旧をし、最低限の生活基盤は整っている状況にある。今後、本格運用に向けた復旧工事や調査・設計を行う。
- 医療福祉施設や、役場、公民館や集会所などの住民の生活環境やコミュニティ復活に係る公共インフラについては、可能な範囲内で復旧工事等を行っている。平成30年度も引き続き、可能な範囲内で普及工事や調査・設計に着手する予定である。

インフラ復旧の工程表(福島県飯舘村)

平成30年3月末現在

●→ :工程が見込めるもの      ●.....→ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H29年度の目標 (H29.8公表)	H29年度に実施 したこと(成果)	H30年度に実施 すること(目標)	30年度				31年度				32年度				33年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
<b>河川</b>																			
村内の河川	村・県	地震による詳細な被害の把握ができていない。	被害拡大防止対策実施	点検	点検	●.....→ 調査													
<b>上水道</b>																			
本管・給水管	村	【復旧済】 漏水調査を実施し、復旧。 管路布設延長=90km	-																
<b>下水道</b>																			
農業集落排水 (草野地区)	村	管路及びマンホール布設部の 路面沈下 管路布設延長=10km	一部区間の復旧工事を実施 (83m/1km) 処理施設工事を実施 管路工事を実施	一部区間の復旧工事を実施	処理施設工事を実施 管路工事を実施	●.....→ 管路復旧工事													
農業集落排水 (飯樋地区)	村	管路及びマンホール布設部の 路面沈下 管路布設延長=5km	パトロール 調査・設計	パトロール 調査・設計	処理施設工事を実施 管路工事を実施	●.....→ 管路復旧工事													
<b>道路</b>																			
村道 大火比曾線	村	【復旧済】 法面崩落、仮復旧 1カ所 L=29m	-	-	-														
村道 岩部線	村	【復旧済】 法面崩落、仮復旧 2カ所 L=47m (1工区L=27m、2工区 L=20m)	-	-	-														
村道 小滝大倉線	村	落石通行止め、仮復旧	災害防除工事	点検	工事実施	●→ 工事													
村道 小宮風兼線	村	【復旧済】 落石通行止め 2カ所 L=350m (1工区L=200m、2工区 L=150m)	-	-	-														
村道 佐須久保田線	村	農地法面崩落通行止め L=40m	災害防除工事	点検	点検	●.....→ 点検													
村道 八和木荒屋敷線	村	【復旧済】 農地法面崩落の危険性 通行止め L=50m	-	-	-														
<b>農地・農業用施設</b>																			
田・水路	村	【仮復旧済】 田 崩落2カ所 水路 柵きよ倒れ1カ所	復旧工事	詳細設計	復旧工事	●→ 復旧工事													
ため池	村	堤体崩落、堤体亀裂、堤体 漏水 計7箇所	復旧(4ヶ所)	査定	復旧工事	●→ 復旧工事													





●→ :工程が見込めるもの

●.....→ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H29年度の目標 (H29.8公表)	H29年度に実施 したこと(成果)	H30年度に実施 すること(目標)	30年度				31年度				32年度				33年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
仮置場	国	除染仮置場(83ヶ所)	除去土壌等の管理及び輸送による搬出	除去土壌等の管理及び中間貯蔵施設等への搬出を実施	除去土壌等の管理、輸送等による搬出、原状回復	除去土壌等の搬入、管理及び輸送等による搬出、原状回復													
災害廃棄物処理																			
対策地域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設)処理完了(小宮地区)稼働中(蔵平地区)	引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施。	対策地域内廃棄物の処理を実施	引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施	可燃性廃棄物の焼却処理													

## 飯館村のインフラ復旧状況（平成 29 年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	○	(復旧済 5箇所) / (被災 6箇所)	(H30 年度末)
河川 (市町村管理)	▲	地震による詳細な被害の把握ができていない。	
河川 (県管理)		該当なし	
漁港		該当なし	
海岸		該当なし	
防災林		該当なし	
上水道	◎	軽微な漏水箇所を修繕済み	
下水道（農業集 落排水）	◎	液状化現象による一部弛みがあるが機能回復済み 復旧済 0 地区 / 被災 2 地区	(H32 年度内)
農地・ 農業用施設	○	[用水路]復旧済 0 箇所 / 被災 1 箇所 [ため池]復旧済 3 箇所 / 被災 7 箇所	(H30 年度内)
公共施設	○	[復旧済]村庁舎、ふれ愛館（建替）、消防庁舎（建替） [復旧中]スポーツ公園 [解体]ふれあい交流館たてやま、柔剣道場	(H30 年度内)
医療福祉施設	◎	[機能回復]いいたてクリニック	
文教施設	○	[復旧済]大倉体育館 [建設済]認定こども園 [復旧中]飯館中学校、草野・飯樋・臼石小学校、 草野・飯樋幼稚園、給食センター、教員住宅	(H32 年度内)
	▲	[未着手]相馬農業高等学校飯館校	
観光施設	◎	[復旧済]宿泊体験館きこり	
住宅	○	[復旧済]村営住宅（50戸） [建設済]災害公営住宅（16戸） [建設予定]災害公営住宅（10戸）、 福島再生賃貸住宅（15戸）	(H31 年度内)
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 28 年 12 月
廃棄物処理	○	・被災家屋等の解体撤去工事を実施中（約 990 件解体 撤去済/約 1,390 件申請受付済） ・仮設焼却施設（蕨平）稼働中	(実施中)

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし